



健康経営優良法人2020 インタビュー

アクサ生命

Voice Report

「顧客第一、社員あっての会社」を実現するために 健康経営に取り組む



代表取締役社長 鈴木 清次 氏

- 株式会社鈴木建設 代表取締役 鈴木 清次 氏
- 本社所在地 福島県白河市東大沼176-1
- 主な事業内容 総合建築業
- 従業員数 27名
- **健康経営優良法人 2018・2019・2020 3年連続認定**



来年で63周年になります。創業当時から従業員を大切にしています。

月1回の健康講話を開催し、従業員の健康管理を維持するよう、努力しております。これは、健康宣言をするかなり以前から続けて取り組んでいます。健康講話は担当の社員がその時期の話題、感染症、熱中症、けが防止などを調べて教材資料を作り実施しています。毎月のファイルもノウハウの蓄積になっています。

よい仕事をして、顧客のニーズに満足していただく、良い仕事は従業員と家族の健康から

地域の皆様のおかげで、62年間建設事業やってこられました。日頃から、地域のボランティアの従業員とともに参加をしながら地域との共存共栄を呼びかけています。「健康経営」は良い仕事を続けていくために、社員が家族とともに健康で元気であることに貢献する大切な取り組みと考えます。

健康増進「受ける勇気、続ける努力、年に1回の健康診断」

建設業では安全管理が重要です。労災事故防止のため、日々作業前の安全確認を行っています。健康についても同じです。長く健康保険委員を務めていた部長が、一昨年厚生労働省から表彰を受けました。健康保険事業を社内はもとより白河地方の推進を誠実に行ってきた結果だと思います。

今後の展望

これから時代にふさわしいお客様のニーズに対し、企画、提案が出来る企業と、同時に、お客様との「おつきあい」を大切に、地域社会から必要とされる企業となれるよう、日々努力を重ねていきたいと思っております。

長年継続することで、「健康経営」についても仕事の取り組み自体の理解と関心が高まってきました。

初めのころは健康管理についても、あまり関心のなかつた社員も多くいました。長年取り組んでいるうちに、今は皆さん、健康に注意するようになりました。再診も進んでいくようになりました。いろいろ勉強をして、関心も高まってきた。メタボリックシンドromeの指摘を受ける社員も今は少なくなりました。

毎月従業員への健康知識教育を継続することで、仕事の取組みにもコミュニケーションの活性化が図れてきました。

問合せ先・担当者



毎年恒例の献血協力 血液不足で手術を受けられない方が少しでも少なくなるよう願っています。